

令和2年度相模原市協働事業提案制度 公開事業報告会

もくじ

P 1

事業評価及び公開事業報告会の方法

P 2

報告事業一覧（タイムスケジュール）

P 3

自己評価指標等の一覧

P 6

各事業のふりかえりシート

日時 令和2年10月18日（日）午前9時30分～

会場 ウェルネスさがみはら 視聴覚室

事業評価及び公開事業報告会の方法

1 事業報告会の対象となる事業

協働事業提案制度を活用しての事業実施は最大3年度まで可能で、令和元年度は10事業が行われました。このうち、今回の事業報告会で成果等を発表するのは次に該当する事業です。

- 令和元年度をもって、同制度を活用しての実施期間を終了したもの（6事業）
- 令和2年度が最終年度となるもの（3事業）

※令和元年度が1・2年目で次年度継続を希望する事業の進捗等については、11月頃開催予定の中間ヒアリングで報告します。

2 報告書（ふりかえりシート）の作成

事業報告会に先立って、協働事業の過程や成果を自己評価する報告書（ふりかえりシート）を、実施団体及び事業担当課双方の合意により作成していただきました。

3 評価の数値化等

ふりかえりシートには、事業の概要のほか、事業の達成度などを記号化・数値化して示してあります。

自己評価指標

「パートナーシップの原則」、「取り組みにあたっての関係性のふりかえり」、「事業の妥当性と効果」、「協働したことの効果」の4区分について、A（80%以上できた）、B（60%以上できた）、C（十分にできなかった）の3段階で評価を行いました。

自己評価点

A～Cで評価した4区分をさらに19に細分化し、a・b・c・dの4段階でチェックのうえ、a＝4点、b＝3点、c＝2点、d＝1点と置き換え、76点満点で点数化しました。

4 報告会の方法

1事業あたりの事業結果報告は10分間です。それを受けて、審査会による質疑応答（8分程度）を行います。

令和2年度 公開事業報告会スケジュール

進め方

- 団体及び事業担当課は、協議の上「ふりかえりシート」を事前に作成してください。
- 当日は、原則としてパワーポイントを使用し、成果報告を行ってください。（10分）
- 報告を受け、審査員が質問や助言を行います。（8分）

日時 令和2年10月18日(日)
午前9時30分～午後2時00分
会場 ウェルネスさがみはら7階 視聴覚室

時間	区分	内容	事業概要	団体名	事業担当課	最終年度
9:30	〈 開 会 〉					
9:30	行政	高尾山からの相模湖・藤野方面へのハイカー誘客促進事業	高尾山、石老山からの相模湖、藤野方面へのハイカー誘客のため、ローマ字標記を併記した地域材を利用した道標の整備、ハイキングガイドの養成、ハイキングイベントを開催する。	相模湖商工会	観光・シティプロモーション課	今年度
9:50	市民	自動車ドライバーを含む自転車利用者向け交通安全講習会事業	学校や自治会等で、自動車及び自転車に関する交通ルールの背景を理解するための安全講習会を行い、安全運転への意識を高め、事故防止につなげる。	株式会社セルクル	交通・地域安全課	昨年度
10:10	市民	食でつながる子育て相談事業	子育てに悩みをもつ保護者が一人で悩まないための居場所づくりをする。相模原の生産物などに触れる機会を含めた、独自の食の教育プログラムの作成と、居場所でのデータを集計・分析し全国の子育て支援に繋げる。	NPO法人 フーズマイルぐら	こども家庭課 各子育て支援センター	昨年度
10:30	休憩（15分）					
10:45	市民	津久井産材製キエーロ（木製の生ごみ処理器）の開発・普及モデル事業	津久井産材により土壌分解式生ごみ処理器（キエーロ）を制作し、モニター調査を実施して普及を図り、森林の利活用を推進する。	津久井商工会	津久井地域経済課	昨年度
11:05	市民	森林活用モデル検討事業	「さがみはら森林ビジョン」掲げた「市民の森」の実現に向けて、市民の森の周知・利活用に関する条件の整備を進め、又、市民の参画を目指す。	特定非営利活動法人 自遊クラブ	津久井地域経済課	昨年度
11:25	市民	WEBを活用した野菜販売促進プロジェクト事業	農家と住民の協働及びネットワークの拡大並びに地域経済の活性化を目指す。 ①WEBサイトを制作し、朝市や農家に関する広報活動を行う。 ②耕作放棄地の活用等により、新規就農者の支援を行う。	ピオ市/野菜市事務局	農政課 藤野まちづくりセンター	昨年度
11:45	昼食（60分）					
12:45	市民	市民講座による生涯学習の推進事業	新たな生涯学習の仕組みづくりの構築に向け、市民による市民のための市民講座の長期講座を行うとともに、長期講座修了者のサークル化を推進し、生涯にわたって学び続けることができる体制を整える。	市民講座 まなびのライブ塾	生涯学習センター	今年度
13:05	市民	津久井里山体験ツアー運営による地域活性化事業	現在、藤野地区で行っている里山体験ツアーを津久井地域の観光資源を活用し、津久井全域に広げることで、津久井地域の活性化及び観光を通じたさまざまな交流促進を図る。	一般社団法人 藤野観光協会	緑区役所区政策課	今年度
13:25	市民	「木もれびの森」案内看板及びマップ製作事業	初めて「木もれびの森」を訪れる方が安心・安全に散策できるよう、案内看板や順路等案内板を設置し、紙ベースの「木もれびの森マップ」の作成、ホームページ上への掲載により容易に散策できる環境を整える。	特定非営利活動法人 相模原こもれび	水みどり環境課	昨年度
13:45	〈 閉 会 〉					

協働事業提案制度事業のふりかえりシート 自己評価指標及び自己評価点 一覧

① 9:30 今年度最終	事業の名称	高尾山からの相模湖・藤野方面へのハイカー誘客促進事業																		
	事業実施団体	相模湖商工会																		
	事業担当課	観光・シティプロモーション課																		
自己評価指標(A：80%以上できた B：60%以上できた C：十分にできなかった)																				
自己評価点 (a=4、b=3、c=2、d=1) 満点76点																				
評価項目	パートナーシップの原則					互いの関係性				事業の妥当性・成果					協働の必要性					合計
自己評価指標	A					A				A					A					
No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
自己評価点	4	4	4	4	3	4	4	4	4	3	2	4	3	4	4	4	4	3	4	70

② 9:50 終了	事業の名称	自動車ドライバーを含む自転車利用者向け交通安全講習会事業																		
	事業実施団体	株式会社セルクル																		
	事業担当課	交通・地域安全課																		
自己評価指標(A：80%以上できた B：60%以上できた C：十分にできなかった)																				
自己評価点 (a=4、b=3、c=2、d=1) 満点76点																				
評価項目	パートナーシップの原則					互いの関係性				事業の妥当性・成果					協働の必要性					合計
自己評価指標	A					A				A					A					
No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
自己評価点	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	76

③ 10:10 終了	事業の名称	食でつながる子育て相談事業																		
	事業実施団体	NPO法人 フーズマイルぐりぐら																		
	事業担当課	こども家庭課、各子育て支援センター																		
自己評価指標(A：80%以上できた B：60%以上できた C：十分にできなかった)																				
自己評価点 (a=4、b=3、c=2、d=1) 満点76点																				
評価項目	パートナーシップの原則					互いの関係性				事業の妥当性・成果					協働の必要性					合計
自己評価指標	A					B				B					B					
No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
自己評価点	4	4	4	4	3	3	4	3	3	3	2	3	4	3	3	4	3	3	3	63

協働事業提案制度事業のふりかえりシート 自己評価指標及び自己評価点 一覧

④ 10:45 終了	事業の名称	津久井産材製キエ一口（木製の生ごみ処理器）の開発・普及モデル事業																		
	事業実施団体	津久井商工会																		
	事業担当課	津久井地域経済課																		
自己評価指標(A：80%以上できた B：60%以上できた C：十分にできなかった)																				
自己評価点 (a=4、b=3、c=2、d=1) 満点76点																				
評価項目	パートナーシップの原則					互いの関係性				事業の妥当性・成果					協働の必要性					合計
自己評価指標	A					A				B					A					
No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
自己評価点	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	3	4	4	4	4	4	74

⑤ 11:05 終了	事業の名称	森林活用モデル検討事業																		
	事業実施団体	特定非営利活動法人 自遊クラブ																		
	事業担当課	津久井地域経済課																		
自己評価指標(A：80%以上できた B：60%以上できた C：十分にできなかった)																				
自己評価点 (a=4、b=3、c=2、d=1) 満点76点																				
評価項目	パートナーシップの原則					互いの関係性				事業の妥当性・成果					協働の必要性					合計
自己評価指標	A					A				A					A					
No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
自己評価点	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	3	4	4	4	3	3	72

⑥ 11:25 終了	事業の名称	WEBを活用した野菜販売促進プロジェクト事業																		
	事業実施団体	ビオ市/野菜市事務局																		
	事業担当課	農政課、藤野まちづくりセンター																		
自己評価指標(A：80%以上できた B：60%以上できた C：十分にできなかった)																				
自己評価点 (a=4、b=3、c=2、d=1) 満点76点																				
評価項目	パートナーシップの原則					互いの関係性				事業の妥当性・成果					協働の必要性					合計
自己評価指標	A					A				A					A					
No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
自己評価点	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	76

協働事業提案制度事業のふりかえりシート 自己評価指標及び自己評価点 一覧

⑦ 12:45 今年度最終	事業の名称	市民講座による生涯学習の推進事業																		
	事業実施団体	市民講座 まなびのライブ塾																		
	事業担当課	生涯学習センター																		
自己評価指標(A : 80%以上できた B : 60%以上できた C : 十分にできなかった)																				
自己評価点 (a = 4、b = 3、c = 2、d = 1) 満点76点																				
評価項目	パートナーシップの原則					互いの関係性				事業の妥当性・成果					協働の必要性					合計
自己評価指標	A					A				A					A					
No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
自己評価点	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	75

⑧ 13:05 今年度最終	事業の名称	津久井里山体験ツアー運営による地域活性化事業																		
	事業実施団体	一般社団法人 藤野観光協会																		
	事業担当課	緑区役所区政策課																		
自己評価指標(A : 80%以上できた B : 60%以上できた C : 十分にできなかった)																				
自己評価点 (a = 4、b = 3、c = 2、d = 1) 満点76点																				
評価項目	パートナーシップの原則					互いの関係性				事業の妥当性・成果					協働の必要性					合計
自己評価指標	A					A				A					A					
No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
自己評価点	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	76

⑨ 13:25 終了	事業の名称	「木もれびの森」案内看板及びマップ製作事業																		
	事業実施団体	特定非営利活動法人 相模原こもれび																		
	事業担当課	水みどり環境課																		
自己評価指標(A : 80%以上できた B : 60%以上できた C : 十分にできなかった)																				
自己評価点 (a = 4、b = 3、c = 2、d = 1) 満点76点																				
評価項目	パートナーシップの原則					互いの関係性				事業の妥当性・成果					協働の必要性					合計
自己評価指標	A					A				B					A					
No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
自己評価点	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	76

協働事業提案制度事業 ふりかえりシート

事業の名称	高尾山からの相模湖・藤野方面へのハイカー誘客促進事業				
団体の名称	相模湖商工会				
事業担当課	観光・シティプロモーション課				
事業の概要	高尾山、石老山からの相模湖、藤野方面へのハイカー誘客のため、ローマ字標記を併記した地域材を利用した道標の整備、ハイキングガイドの養成、ハイキングイベントを開催する。				
具体的な取組みの状況	<p>平成30年度 観光振興特別委員会：4回開催 道標の設置：相模湖駅から相模湖畔に8箇所 案内板の整備：相模湖駅前の案内板を修繕 ハイキングガイド講座：3回開催</p> <p>令和元年度 観光振興特別委員会：6回開催 道標の設置：石老山入口周辺の3箇所に設置、既存道標3箇所の塗替え 案内板の整備：石老山入口及び千木良地域の案内看板の修繕 ハイキングイベントの企画：石老山ハイキングと12月初旬より開催予定だったイルミネーションのタイアップイベントを開催する方向で調整していたが、令和元年東日本台風の影響で中止</p> <p>令和2年度 観光振興特別委員会：2回開催 道標の整備：高尾山に通じている千木良地域、弁天橋周辺に設置予定</p>				
役割分担	<p>実施団体の主な役割 相模湖商工会 事業の企画及び実施、関係機関及び各団体等との調整、事業の周知、情報の収集、事業費の執行</p>				
	<p>市の主な役割 相模原市観光・シティプロモーション課 事業の企画及び実施に向けた支援、関係機関及び各団体との調整、事業の周知、情報の収集、事業費の負担</p>				
事業効果	<p>市民ニーズに対応できた点 相模湖畔については、観光客に相模湖駅から相模湖への行き方を聞かれることが多いと伺っていた。石老山入口周辺については、ハイキングコースへの道順がわかりにくいという問合せが多かった。また、既存看板の修繕及び塗り替え工事については、老朽化で錆等腐食箇所を修繕することができ強風等での倒壊等の心配が払拭された。 千木良周辺については、登山道から相模湖畔へ周遊させたいという地元の方の考えを伺った。.....</p> <p>行政の効率化につながった点 道標等の設置箇所については、地域をよく知る地元の方々とフィールドワークを重ねることで、行政単独で検討するよりも、効率的に選定することができた。また、委員会には様々な団体の方が出席しており、行政にはないアイデアも出ていた。</p>				
事業終了後の方向性等	<p>昨年度で制度適用期間を終えた事業については、「現在の状況」 今年度が制度適用期間最終年度の事業については、「来年度以降の方向性」 をご記入ください。</p> <p>本年度、千木良方面の新しいハイキングコース整備が完了したあかつきには予定の3か年が終了となるが、昨年の令和元年東日本台風の影響、本年度の新型コロナウイルス感染症の影響により、ハイキングイベント等のソフト事業の実施が手付かずであったため、来年度以降観光協会やまちづくり会議の産業・観光専門部会と連携したハイキングイベントを企画していく。特に今年度取り掛かっている、千木良・弁天コースについては、相模ダム改修工事の様子を観覧できるチャンスをとらえた新しいコースとしてイベントに組み込む予定である。</p>				
3年間の総事業費と年度ごと内訳	9,217,308	円	30年度	元年度	2年度
			3,522,308円	2,118,000円	3,577,000円
上記のうち市負担金	8,386,110	円	30年度	元年度	2年度
			3,172,000円	1,987,110円	3,227,000円

事業の名称	高尾山からの相模湖・藤野方面へのハイカー誘客促進事業
-------	----------------------------

次のA～Dの19項目及びE～Iの5項目について、ご記入ください。

A：協働の基本原則・・・ 協働の基本原則に基づいて行動することができましたか？ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい			いいえ
1	相互理解の原則：互いの立場の違いや特性を認め合い、事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	目的共有の原則：協働することの意義を明確にし、互いがその目的を共有して事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	役割合意と協力の原則：互いの役割分担について理解し、対等な協力関係で効果的に事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	自立の原則：互いに依存することなく、お互いの役割を自覚して事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	透明性の確保の原則：取組の状況をホームページやニュースレター等で広く市民に対して発信することができたか。	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価			
		A			
B：取組に当たっての関係性のふりかえり・・・ お互いの関係性についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい			いいえ
6	定期的あるいは必要に応じて、コミュニケーションを図る機会を設けることができましたか。(報告・連絡・相談の機会)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	事業の取組に当たって、前向きに意見を述べ合うことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	負担感を持つことなく、協働することができたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	協働して取り組んだことによって、信頼関係を深めることができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 行政と協働することによって、新たな参画団体も増えた。今まで関係のなかった地域団体の方々とのつながりができた。	自己評価			
		A			
C：事業のふりかえり・・・事業の妥当性や成果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい			いいえ
10	取り組んだ事業は、市民ニーズや社会的要請にマッチしたものだったか。(事業の必要性)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11	設定した目標(目的)を達成することができたか。(目標達成度)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12	事業に要した経費は適切なものだったか。(費用対効果)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13	取り組んだ事業は、市民から一定の評価が得られたか。(市民満足度)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14	さらなる発展が期待できる事業だと思いますか。(将来性・発展性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 令和元年東日本台風や新型コロナウイルス感染症の影響で、予定通りにいかないところもあったが、コロナ禍でアウトドア需要も高まってきているので今後の発展に期待ができると考える。	自己評価			
		B			

D: 協働のふりかえり・・・協働することの必要性や効果についてお尋ねします! (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい			いいえ
15	課題解決に当たり、協働して取り組むことがふさわしい事業だったと思いますか。 (協働の必要性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16	事業の妥当性や協働の必要性を勘案し、役割分担は適切なものだったと思いますか。 (役割分担の妥当性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17	協働したことによって、相乗効果を上げることができたと思いますか。 (相乗効果)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18	協働したことによって、地域社会にインパクトを与えることができたと思いますか。 (他団体や地域社会など外部への波及効果)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19	他団体との新たな連携、新たな担い手(人材)の創出など、市民力や自治力の向上につなげることができたと思いますか。(市民力・自治力の向上)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価			
	協働事業を遂行するにあたり、観光振興特別委員会を立ち上げ、様々な団体を取り込んで事業に実施にあたることができた。	A			

E: 20 協働のポイント-1 こんなところが良かった!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
ハイカーからの問合せも多かった石老山入口バス停からハイキングコース入り口までの間、何か所か迷いやすい箇所がフィールドワークにより確認でき、そこに案内板を設置できたことは効果的であった。	地域で活動されている方々の声を直接聞くことができ、情報交換の良い機会になった。また、今まで関わることのなかった団体とのつながりもできた。

F: 21 協働のポイント-2 ここは改善したい!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
特にありません。	特になし。

G: 22 協働のポイント-3 これから協働にチャレンジしようとする人へのメッセージ!

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
相模原市の振興のためこんなことがやってみたいと思っている各団体は、遠慮することなく行政当局へ相談するべきです。協働して事業を組み立てることで新しい発見があると思います。	行政だけでは実現が難しいことでも、団体の方々と協働して行動することで、様々なアイデアが生まれ課題解決の一助になると考える。

H: 23 その他(それぞれに期待すること、自由意見)

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
相模湖地域の振興について、商工会、観光協会、まちづくり会議で連携し、相模湖地域の魅力発信についていろいろなメディアを駆使して展開し、地域外からの移住促進につなげていこうという取り組みを行いますので引き続きご協力お願いいたします。	コロナ禍で人を集めてのイベント等の開催が難しくなっているが、アウトドアの需要は高まっているので、引き続きこういった事業に協力していきたいと考えている。

I : 24 取組の様子 (写真とコメント) ※写真はできるだけ入れるようにしてください!

写真添付欄



コメント記載欄

案内版設置個所の検討 (フィールドワーク)
石老山ハイキングコース入り口付近、既存の案内板があるものの、分かりにくい箇所を実際現場で確認。

写真添付欄



コメント記載欄

新規設置の案内板 (津久井産材を使用)
英語表記を併記

写真添付欄



コメント記載欄

既存案内板の塗り替え工事

写真添付欄



コメント記載欄

既存案内板の修繕

昨年度終了

協働事業提案制度事業 ふりかえりシート

事業の名称	自動車ドライバーを含む自転車利用者向け交通安全講習会事業			
団体の名称	株式会社セルクル			
事業担当課	交通・地域安全課			
事業の概要	学校や自治会等で、自動車及び自転車に関係する交通ルールの背景を理解するための安全講習会を行い、安全運転への意識を高め、事故防止につなげる。			
具体的な取組みの状況	<p>(1) 自転車安全講習会の開催 各学校、団体過去1年間の交通事故情報より再発防止のための講習会を実施 29年度 年 9回開催（4学校5団体、約1,700人受講） 30年度 年12回開催（7学校5団体、約2,400人受講） 元年度 年10回開催（8学校2団体、約2,400人受講）</p> <p>(2) 交通安全フォロー活動の実施 事故の再発防止を実現し事故件数を減らすため、学校が実施している交通安全活動を年間を通じて後方支援を実施。 30年度 3学校 31年度 3学校</p> <p>《実施内容》 a.交通事故報告書のフォーム提案（どこを走行してどうなったかを明確にする） b.交通事故発生箇所の現場調査及び再発防止策の提案と共有フォロー c.交通安全街頭活動実施ポイントのフォロー d.交通安全委員との情報共有とバックアップ e.通学路調査によるリスクの少ない通学路及び自転車の走り方の提案 等</p>			
役割分担	<p>実施団体の主な役割 ○事業の企画及び実施 ○事業の紹介及び周知 ○事業スケジュールの進行管理 ○事業に必要な経費の負担 ○事業費の執行及び会計処理 ○事業の記録 ○事業報告書等の作成 ○事業の実施状況、課題等についての連絡調整 ○事業実施団体として必要な情報公開及び説明責任</p> <p>.....</p> <p>市の主な役割 ○事業の企画及び実施に当たっての助言及び協力 ○事業の紹介及び周知 ○事業スケジュールの進行管理 ○事業に必要な経費の負担 ○事業費の執行及び会計処理についての助言 ○事業の記録に当たっての支援 ○事業報告書等の確認 ○事業の実施状況、課題等についての連絡調整 ○市として必要な情報公開及び説明責任</p>			
事業効果	<p>市民ニーズに対応できた点 ・なぜそのようなルールとなっているのか、背景を周知することで受講者の胸に落ちる講習会内容とし、より高い確率でルール遵守を実現している（アンケート分析結果より） ・安全講習会だけではなく、これを一つのツールとした、交通安全フォロー活動を年間を通じて実施することにより、各学校や団体の担当者がすべきことを明確にするとともに、バックアップすることで事故の減少を目指す仕組みを構築した。この結果、受講者のルール遵守率の向上や事故ゼロを継続している学校あり。</p> <p>.....</p> <p>行政の効率化につながった点 ・市民に対する交通ルールの周知の次のステップとして、事故を起こさないための具体的な対策や対応を実際に起きた事故例を分析し、再発防止策を提示することで、事故の減少を目指す効率的な仕組みを構築した。 ・安全講習会だけではなく、これを一つのツールとした、交通安全フォロー活動を年間を通じて実施することにより、各学校、団体の担当者がすべきことを明確にするとともに、バックアップすることで事故の減少を目指す仕組みを構築した。</p>			
事業終了後の方向性等	<p>昨年度で制度適用期間を終えた事業については、「現在の状況」 今年度が制度適用期間最終年度の事業については、「来年度以降の方向性」をご記入ください。</p> <p>令和2年度から協働事業提案制度事業の内容を引き継ぐ形で、市の事業（委託事業）として実施予定であったが、現在は新型コロナウイルス感染症に対する市の方針に基づき、事業を中止している。</p>			
3年間の総事業費と年度ごと内訳	2,848,835 円	年度	年度	年度
		767,295円	1,082,520円	999,020円
上記のうち市負担金	2,064,895 円	年度	年度	年度
		557,895円	673,000円	834,000円

事業の名称	自動車ドライバーを含む自転車利用者向け交通安全講習会事業
-------	------------------------------

次のA～Dの19項目及びE～Iの5項目について、ご記入ください。

A：協働の基本原則・・・		はい			いいえ
協働の基本原則に基づいて行動することができましたか？ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))					
1	相互理解の原則：互いの立場の違いや特性を認め合い、事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	目的共有の原則：協働することの意義を明確にし、互いがその目的を共有して事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	役割合意と協力の原則：互いの役割分担について理解し、対等な協力関係で効果的に事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	自立の原則：互いに依存することなく、お互いの役割を自覚して事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	透明性の確保の原則：取組の状況をホームページやニュースレター等で広く市民に対して発信することができたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価			
		A			
B：取組に当たっての関係性のふりかえり・・・		はい			いいえ
お互いの関係性についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))					
6	定期的あるいは必要に応じて、コミュニケーションを図る機会を設けることができましたか。(報告・連絡・相談の機会)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	事業の取組に当たって、前向きに意見を述べ合うことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	負担感を持つことなく、協働することができたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	協働して取り組んだことによって、信頼関係を深めることができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価			
		A			
C：事業のふりかえり・・・事業の妥当性や成果についてお尋ねします！		はい			いいえ
(a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))					
10	取り組んだ事業は、市民ニーズや社会的要請にマッチしたものだったか。(事業の必要性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11	設定した目標(目的)を達成することができたか。(目標達成度)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12	事業に要した経費は適切なものだったか。(費用対効果)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13	取り組んだ事業は、市民から一定の評価が得られたか。(市民満足度)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14	さらなる発展が期待できる事業だと思いますか。(将来性・発展性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 事業を継続することにより生徒等の交通事故件数を更に減少させることが可能と考える。	自己評価			
		A			

D : 協働のふりかえり ・ ・ ・ 協働することの必要性や効果についてお尋ねします！ (a=肯定 (はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定 (いいえ))		はい		いいえ	
15	課題解決に当たり、協働して取り組むことがふさわしい事業だったと思いますか。(協働の必要性)	a	b	c	d
16	事業の妥当性や協働の必要性を勘案し、役割分担は適切なものだったと思いますか。(役割分担の妥当性)	a	b	c	d
17	協働したことによって、相乗効果を上げることができたと思いますか。(相乗効果)	a	b	c	d
18	協働したことによって、地域社会にインパクトを与えることができたと思いますか。(他団体や地域社会など外部への波及効果)	a	b	c	d
19	他団体との新たな連携、新たな担い手(人材)の創出など、市民力や自治力の向上につなげることができたと思いますか。(市民力・自治力の向上)	a	b	c	d
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) ○交通安全講習会は交通事故減少を実現するためのツールの一つであり、更なる事故減少のためには発生した交通事故の再発防止策を速やかに指導者や当事者(生徒)と共有し、事故防止の取組を実践してもらうことが必要であり、この仕組みが重要であることをフォロー活動で実践し認識してもらった。今後この仕組みを構築し継続することが必要。	自己評価			
		A			

E : 20 協働のポイントー1 こんなところが良かった!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄 交通・地域安全課のネットワークを用いて、学校向けの交通安全フォロー活動を速やかに展開、実現できたこと。	事業担当課記載欄 民間団体の協力を得て、事故の実態と原因を踏まえ、地域の具体的事例を取り入れた、より実践的な講習会を実施することができた。
---	---

F : 21 協働のポイントー2 ここは改善したい!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄 特になし。	事業担当課記載欄 ○講習会実施前後の自転車に関する交通事故件数の推移の調査をするなど、効果測定を行いたい。 ○今後、受講した学校が継続して、より主体的に交通安全教育を実践していけるような仕組み(※指導者の育成等)の構築が必要である。
-----------------------------	---

G : 22 協働のポイントー3 これから協働にチャレンジしようとする人へのメッセージ!

実施団体記載欄 市役所の担当部署との連携は非常に重要と考えます。担当者と共にベクトルを一致させるために、課題と解決策、想いを伝えることが重要です。これを継続すれば必ず理解が得られ前へ進むことができます。	事業担当課記載欄 事業を円滑に行うためには、実施団体の特性を生かした市と団体の適切な役割分担が重要である。
---	---

H : 23 その他(それぞれに期待すること、自由意見)

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
----------------	-----------------

1 : 2 4 取組の様子 (写真とコメント) ※写真はできるだけ入れるようにしてください!

写真添付欄



コメント記載欄

□自転車安全講習会実施状況
(神奈川総合産業高等学校)

写真添付欄

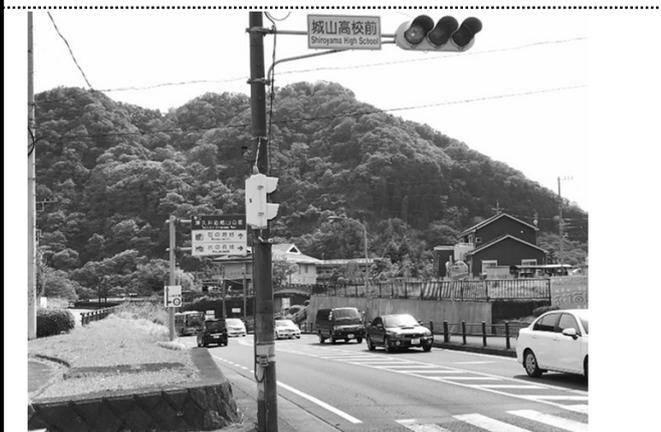
ルート別出合頭事故リスク比較表 (現校舎→新校舎)

ルート	歩道有無	交差点	出入口	自転車通行帯	交差点所	リスク指数		所要時間	備考	判定
						交差点・出入口 歩道なし × 2 通行帯あり × 1/2				
1	○	13	30	○	43	22	24	7m05s	出入口箇所多いが、全線自転車通行帯が設置あり事故リスク小	◎
	×	1	0	×	1	2				
2	○	0	0	×	0	0	30	2m51s	歩道のない出入口が多く事故リスク高	△
	×	9	6	×	15	30				
3	○	19	14	×	33	33	87	9m47s	歩道のない出入口が多くリスク高 工業団地内は路上のフォーク走行ありさらに危険	×
	×	4	23	×	27	54				

コメント記載欄

□交通安全フォロー活動
新校舎への移転に向け、交通事故リスクの少ない通学路の調査・分析と提案を行った。
(神奈川県立相原高等学校)

写真添付欄



コメント記載欄

□交通安全フォロー活動
待ち時間の長さから通学自転車の車道の右側通行が多かった押しボタン式信号機について、警察署への待ち時間改善の働きかけにより、通学自転車の車道左側通行を促進した。
(神奈川県立城山高等学校)

写真添付欄

コメント記載欄

写 真

協働事業提案制度事業 ふりかえりシート

事業の名称	食でつながる子育て相談事業								
団体の名称	NPO法人 フーズマイルぐりぐら								
事業担当課	こども家庭課、各子育て支援センター								
事業の概要	子育てに悩みをもつ保護者が一人で悩まないための居場所づくりをする。相模原の生産物などに触れる機会を含めた、独自の食の教育プログラムの作成と、居場所でのデータを集計・分析し全国の子育て支援に繋げる。								
具体的な取組みの状況	<p>令和元年度事業実績</p> <p>(1) 事業計画</p> <p>各プログラムにつき3回(各区1回ずつ)、計15回の開催を計画。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「相模原産ブルーベリージャムづくり(料理と食)」 ・「相模原の隠れた名産・酒まんじゅうづくり(食と文化)」 ・「神奈川発祥・相模原名物けんちん汁づくり(食と健康)」 ・「体験! たまご農家のたまご料理(いのちの育ちと食)」 ・「みんなで一緒に大皿料理、アメリカ編(食と人間関係)」 <p>(2) イベント実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数6回 ・参加総人数 29 人(大人11 人・こども18 人) ・病欠・当日不参加 44 人(大人19 人・こども25 人) ・不参加理由 参加者の体調不良、感染症防止による会場の使用不可、新型コロナウイルス感染症の影響によるもの等 								
役割分担	<p>実施団体の主な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の企画及び実施に関すること。 ・講師の選定、受講者の募集事務に関すること。 <p>市の主な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の紹介及び周知に関すること。 ・事業の実施状況、課題等についての連絡調整に関すること。 ・事業報告等の確認に関すること。 								
事業効果	<p>市民ニーズに対応できた点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素材そのものの味やにおいを感じながら、参加者のペースに合わせて調理や試食ができた。 ・参加者が経験豊かな専門職と相談や食事についての話ができた。 <p>行政の効率化につながった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業を通じて相模原市の地産地消や伝統食についてのPRができた。 ・参加者の食に関する楽しみや悩み解消につながった。 								
事業終了後の方向性等	<p>昨年度で制度適用期間を終えた事業については、「現在の状況」</p> <p>今年度が制度適用期間最終年度の事業については、「来年度以降の方向性」をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に関して事業内容の変更が必要であり、既存の予算枠の中で事業を行い、実施することが困難となった。今後の方向性について実施団体と市で話し合いを実施し、その結果、本事業については終了する方向となった。 								
3年間の総事業費と年度ごと内訳	2,484,533	円	<table border="1"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>2,484,533円</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> </table>	令和元年度	年度	年度	2,484,533円	円	円
令和元年度	年度	年度							
2,484,533円	円	円							
上記のうち市負担金	829,114	円	<table border="1"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>829,114円</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> </table>	令和元年度	年度	年度	829,114円	円	円
令和元年度	年度	年度							
829,114円	円	円							

事業の名称	食でつながる子育て相談事業
-------	---------------

次のA～Dの19項目及びE～Iの5項目について、ご記入ください。

A：協働の基本原則・・・ 協働の基本原則に基づいて行動することができましたか？ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
1	相互理解の原則：互いの立場の違いや特性を認め合い、事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	目的共有の原則：協働することの意義を明確にし、互いがその目的を共有して事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	役割合意と協力の原則：互いの役割分担について理解し、対等な協力関係で効果的に事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	自立の原則：互いに依存することなく、お互いの役割を自覚して事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	透明性の確保の原則：取組の状況をホームページやニュースレター等で広く市民に対して発信することができたか。	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価			
		A			
B：取組に当たっての関係性のふりかえり・・・ お互いの関係性についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
6	定期的あるいは必要に応じて、コミュニケーションを図る機会を設けることができましたか。(報告・連絡・相談の機会)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	事業の取組に当たって、前向きに意見を述べ合うことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	負担感を持つことなく、協働することができたか。	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	協働して取り組んだことによって、信頼関係を深めることができましたか。	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価			
		B			
C：事業のふりかえり・・・事業の妥当性や成果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
10	取り組んだ事業は、市民ニーズや社会的要請にマッチしたものだったか。(事業の必要性)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11	設定した目標(目的)を達成することができたか。(目標達成度)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12	事業に要した経費は適切なものだったか。(費用対効果)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13	取り組んだ事業は、市民から一定の評価が得られたか。(市民満足度)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14	さらなる発展が期待できる事業だと思いますか。(将来性・発展性)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 事業実施回数、参加者数は結果的に少なかったが、参加者の満足度は高く、一定の評価が得られた。しかし、調理や試食を通しての会話や相談を実施する事業形態と感染症対策との両立が非常に困難であり、発展が期待できる事業ではあったが継続を断念した。	自己評価			
		B			

D: 協働のふりかえり・・・協働することの必要性や効果についてお尋ねします! (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい			いいえ
15	課題解決に当たり、協働して取り組むことがふさわしい事業だったと思いますか。 (協働の必要性)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16	事業の妥当性や協働の必要性を勘案し、役割分担は適切なものだったと思いますか。 (役割分担の妥当性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17	協働したことによって、相乗効果を上げることができたと思いますか。 (相乗効果)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18	協働したことによって、地域社会にインパクトを与えることができたと思いますか。 (他団体や地域社会など外部への波及効果)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19	他団体との新たな連携、新たな担い手(人材)の創出など、市民力や自治力の向上につなげることができたと思いますか。(市民力・自治力の向上)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価			
		B			

E: 20 協働のポイント-1 こんなところが良かった!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
市民より信頼のおける相模原市行政機関との協働事業ということで、受益者である参加者が安心してお子さまと一緒に参加いただけたこと、またさがブリコや行政が行う定期健診等々での宣伝力もとて心強いサポートとなりました。	市民の皆さんの身近な場所で、地産素材や地域の伝統食など、新鮮な視点を取り入れた事業開催が実施できたこと、参加した皆さんの反応の良さが素晴らしかったです。

F: 21 協働のポイント-2 ここは改善したい!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
団体と行政の目線の違いや立場、考え方などの相違なども多々感じたが、団体・行政関係なくお互いが遠慮せずに密に連絡を取り合いながら、現場レベルも含めてコミュニケーションをもっと取ることができたらと感じています。	団体のフットワークの軽さと行政としての枠組みやスケジュールなどで噛み合わない点があり、お互いの長所を生かせるような協働について考えていく必要があると感じました。

G: 22 協働のポイント-3 これから協働にチャレンジしようとする人へのメッセージ!

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
最大の目的は対象になる受益者にとってどれだけ有益な事業提案を、協働事業という強みを活かし提供することなので、目的と手段をそれぞれはっきりと意識し、最初に掲げる目的を意識しながら団体と行政共に手を取り合って事業を進めてほしいです。	事業開始の段階で、できるかぎり具体的な事業開催のイメージを作り上げることがポイントだと思います。また、そのために、双方から積極的、継続的にコミュニケーションを取りながら事業に取り組んでいただければと思います。

H: 23 その他(それぞれに期待すること、自由意見)

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
まだまだ新型コロナウイルスの影響が続く中で、団体も存続継続も含めて、また行政も諸々の業務が多くある中で大変かとは思いますが、そのような今だからこそ手を取り合い市民の声を一つでも多く拾い上げ向き合っていけるような相模原市になってほしいです。	今回は新型コロナウイルス感染症の影響で、残念ながら事業としては終了を迎える結果になってしまいましたが、団体、スタッフの皆様の熱量をぜひ今後の活動にも生かしていただければ幸いです。ありがとうございました。

I : 24 取組の様子 (写真とコメント) ※写真はできるだけ入れるようにしてください!

写真添付欄



コメント記載欄

7月、南区にて。
初回のイベント開催、スタッフも参加者の保護者の方たちも少々緊張気味ではありましたが、イベントが進むにつれて子どもたちの積極性や興味の持ち方も顕著にみられました。
時間の配分などもこれからの課題として浮かび上がりましたが、その中でも専門家の先生のお声かけもあって親御さんからの保育・育児における質問なども直接のやり取りもみられました。

写真添付欄



コメント記載欄

8月、中央区にて。
一組兄妹での参加となりましたが、逆に子どもたちはのびのびとイベントに参加ができ、保護者の方は先生への質問をどんどん出来たので、引き続きの参加も約束してくれるほど気に入っていただいた様子。
1回目のイベントの反省も踏まえて、時間の配分や行動の無駄をなくすなど、スタッフにも余裕がみられ始めました。

写真添付欄



コメント記載欄

9月、緑区にて。
ご参加のご予約を頂いてから子どもが当日をととても楽しみにしていたこと、また保護者の方も色々相談を準備してくれており、上手にイベントの空間を使い分けることができました。
最後には子どもから自分で取り分けたデザートを保護者の方に用意するなど、積極性もみられた会でした。

写真添付欄



コメント記載欄

11月、南区にて。
このころになるとインフルエンザなどの影響がありましたが、リピートで参加してくれるなど少しずつ認知度が上がり始めてことを感じました。
参加した子どもたちも、家では食べない野菜を栄養素や自分たちで調理することによって、興味を持ちながら完食をしていました。
乳幼児にも対応できる専門家の先生も参加してもらえる時には、ちいさいお子さまの質問などにも受け答えできる機会がありました。

協働事業提案制度事業 ふりかえりシート

事業の名称	津久井産材製キエーロ（木製の生ごみ処理器）の開発・普及モデル事業			
団体の名称	津久井商工会			
事業担当課	津久井地域経済課			
事業の概要	津久井産材により土壌分解式生ごみ処理器（キエーロ）を制作し、モニター調査を実施して普及を図り、森林の利活用を推進する。			
具体的な取組みの状況	<p>①キエーロの普及 平成29年度：広報さがみはら4月号・津久井商工会広報誌「トレンド」4月・10月号へ掲載津久井商工会ホームページ 通年 平成30年度：広報さがみはら4月号・津久井商工会広報誌「トレンド」4月・10月号へ掲載津久井商工会ホームページ 通年 平成31年度：広報さがみはら5月号・津久井商工会広報誌「トレンド」4月号へ掲載津久井商工会ホームページ 通年</p> <p>②アンケート調査・モニタリングの実施等 実施期間：平成29年度 6月～1月 平成30年度 7月～1月 平成31年度 8月・1月 調査内容：①計量調査（生ごみ投入量、分解日数等） ②アンケート（基本事項（性別・年齢・家族構成）、機能、意識変化、PR方法地域材利用等） ③アンケート（最終年度）（基本事項（性別・年齢・住所・職業）機能性、価格を夏と冬の2回実施 対象者：市内在住 30名の個人 価格：3,000円（税込）黒土、容器、スコップ、簡易はかりをセット（資源循環推進課の助成金を活用）</p> <p>③調査分析 さがみはら津久井産材の利用拡大やごみ減量への効果・課題について分析を行い、今後の課題解決策を検証するとともに事業の効果についての検討を行った。</p>			
役割分担	<p>実施団体の主な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ モニタリング希望者の管理・運営（応募、受付、設置） ○ モニタリング・アンケート内容の検討、実施、分析 ○ 関連団体との調整 ○ ニュースレターの作成 ○ 事業経費の負担 <p>市の主な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公共機関との調整 ○ モニタリング・アンケートに対する助言 ○ 市広報紙への記事掲載 ○ 事業経費の負担 			
事業効果	<p>市民ニーズに対応できた点 これまで実施したモニタリングやアンケート調査を基に、キエーロの仕様について改良を行った。また、モニタリング実施者は、累計で90名となり環境や津久井産材に対する意識の醸成を図ることができ、森林の保全・再生をめざす「さがみはら森林ビジョン」の実現化に寄与することができた。</p> <p>行政の効率化につながった点 生ごみ処理器にさがみはら津久井産材という身近な資源を用いることで、市民の環境保全やごみの減量化に対する意識を喚起させ、ごみ排出量の削減とゴミ処理コストの低減に繋がるとともに、生ごみ処理器の利用が拡大することで、さがみはら津久井産材の利用拡大及び普及・啓発につながった。</p>			
事業終了後の方向性等	<p>昨年度で制度適用期間を終えた事業については、「現在の状況」 今年度が制度適用期間最終年度の事業については、「来年度以降の方向性」をご記入ください。</p> <p>「現在の状況」 現在、商工会HPやタウンニュースへの掲載など啓発活動を実施している。 また、最終年度を終え、モニタリング調査で得た内容を基にビジネスプランの構築を模索している。 調査の中で意見があった価格面などが課題となっている。</p>			
3年間の総事業費と年度ごと内訳	4,361,000 円	平成29年度 1,601,000円	平成30年度 1,380,000円	平成31年度 1,380,000円
上記のうち市負担金	3,150,000 円	平成29年度 1,050,000円	平成30年度 1,050,000円	平成31年度 1,050,000円

事業の名称	津久井産材製キエーロ（木製の生ごみ処理器）の開発・普及モデル事業
-------	----------------------------------

次のA～Dの19項目及びE～Iの5項目について、ご記入ください。

A：協働の基本原則・・・ 協働の基本原則に基づいて行動することができましたか？ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい  いいえ								
1	相互理解の原則：互いの立場の違いや特性を認め合い、事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
2	目的共有の原則：協働することの意義を明確にし、互いがその目的を共有して事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
3	役割合意と協力の原則：互いの役割分担について理解し、対等な協力関係で効果的に事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
4	自立の原則：互いに依存することなく、お互いの役割を自覚して事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
5	透明性の確保の原則：取組の状況をホームページやニュースレター等で広く市民に対して発信することができたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 津久井産材製キエーロの普及のために目的を共有し、役割分担することができた。	自己評価 <div style="font-size: 2em; text-align: center;">A</div>								
B：取組に当たっての関係性のふりかえり・・・ お互いの関係性についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい  いいえ								
6	定期的あるいは必要に応じて、コミュニケーションを図る機会を設けることができましたか。(報告・連絡・相談の機会)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
7	事業の取組に当たって、前向きに意見を述べ合うことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
8	負担感を持つことなく、協働することができたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
9	協働して取り組んだことによって、信頼関係を深めることができたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 適宜打合せやメールによる課題共有を行い、円滑な取組を行うことができた。	自己評価 <div style="font-size: 2em; text-align: center;">A</div>								
C：事業のふりかえり・・・事業の妥当性や成果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい  いいえ								
10	取り組んだ事業は、市民ニーズや社会的要請にマッチしたものだったか。(事業の必要性)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
11	設定した目標(目的)を達成することができたか。(目標達成度)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
12	事業に要した経費は適切なものだったか。(費用対効果)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
13	取り組んだ事業は、市民から一定の評価が得られたか。(市民満足度)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
14	さらなる発展が期待できる事業だと思えますか。(将来性・発展性)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 津久井産材製キエーロの普及のためには、付加価値を付し、商品の魅力を更に高めることが重要と考える。	自己評価 <div style="font-size: 2em; text-align: center;">B</div>								

D : 協働のふりかえり・・・協働することの必要性や効果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい			いいえ
15	課題解決に当たり、協働して取り組むことがふさわしい事業だったと思いますか。 (協働の必要性)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
16	事業の妥当性や協働の必要性を勘案し、役割分担は適切なものだったと思いますか。 (役割分担の妥当性)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
17	協働したことによって、相乗効果を上げることができたと思いますか。 (相乗効果)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
18	協働したことによって、地域社会にインパクトを与えることができたと思いますか。 (他団体や地域社会など外部への波及効果)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
19	他団体との新たな連携、新たな担い手(人材)の創出など、市民力や自治力の向上につなげることができたと思いますか。 (市民力・自治力の向上)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 津久井産材製キエーロの普及拡大のために、市が情報提供を行うことで、信頼性が増し、より多くの方々へ周知を図ることができ、協働事業の成果がより高まったと考える。	自己評価			
		A			

E : 20 協働のポイントー1 こんなところが良かった!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
<ul style="list-style-type: none"> 津久井産材製キエーロを市民へ普及するために市と当会による様々な広報媒体を利用し、広くPRすることが出来た。 分析やアンケート内容の検討など互いに情報や意見を出し実施することで成果を上げることが出来た。 	市の広報によるPRと併せ、団体のネットワークにより円滑に津久井産材製キエーロの製造・販売・設置等を実施することができた。

F : 21 協働のポイントー2 ここは改善したい!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
<ul style="list-style-type: none"> ビジネスプラン構築のために更なる意見交換が必要であった。 特に3年目はモニター募集に苦労したため、募集方法を含めて検討すべきであった。 	予算の問題もあるが、よりPDCAサイクルを意識して事業を進めることで、津久井産材製キエーロの普及に繋がったと考える。

G : 22 協働のポイントー3 これから協働にチャレンジしようとする人へのメッセージ!

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
<ul style="list-style-type: none"> 協働で事業を行うことで広く市民へPRできるなど効率的に事業を進めることが出来る。 	市民と行政が協働することで相乗効果が生まれ、より効果的な事業を推進することができる。また、お互いに意見を交わす機会を積極的に設け、目的を共有することが重要である。

H : 23 その他(それぞれに期待すること、自由意見)

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
<ul style="list-style-type: none"> 3年間の協働事業をきっかけに今後も行政との関係を密にし、情報共有や助言を頂き、市民の環境保全やごみの減量化に対する意識喚起を促すよう目指していきたい。 	津久井産材製キエーロの更なる普及に向けて、協働事業で3年間行ってきたことを活かしてほしいと考える。

写真添付欄



コメント記載欄

モニター宅でキエーロの設置を行いました。
(2017年6月)

写真添付欄



コメント記載欄

相模原市市民協働推進課と津久井地域経済課、津久井商工会の職員で、実際にキエーロを使用しているモニターへ使用状況について聞き取りを行いました。
(2017年10月10日)

写真添付欄



コメント記載欄

津久井商工会職員で過去のモニター実施者へ使用状況について聞き取りを行いました。
(2019年6月28日)

写真添付欄

コメント記載欄

写 真

協働事業提案制度事業 ふりかえりシート

事業の名称	森林活用モデル検討事業				
団体の名称	特定非営利活動法人 自遊クラブ				
事業担当課	津久井地域経済課				
事業の概要	「さがみはら森林ビジョン」掲載の「市民の森」の実現に向けて、市民の森の周知・利活用に関する条件の整備を進め、又、市民の参画を目指す。				
具体的な取組みの状況	<p>(1) 企業CSRの啓発 昨年度までに実施したアンケートとヒアリング調査で「市民の森」に関心がある企業に対して、企業向けイベントの参加条件を探る計画だったが、令和元年東日本台風による被害で「企業の森」候補地への登山道が通行禁止となり実施できなかった。</p> <p>(2) 森林活用プログラム 昨年度までに実施したアンケートとヒアリング調査から「市民の森」活用プログラムを提案しイベント企画に採用した。運営してきたホームページ「さがみはら森林ボランティア入門ガイド」は「さがみはら森の恵みと手入れ入門」としてリニューアル公開した。</p> <p>(3) 森林活用プログラムの試行 一昨年度に発足した（仮称）相模原市市民の森クラブのイベントは4回企画したが、第3回目は令和元年東日本台風のため中止し、第4回目のイベントは林道を補修して企業向けイベントと合わせて実施する準備をしたが、新型コロナウイルスの拡大防止のため開催中止になった。替りにイベント広場周辺に巣箱と樹名板を取り付けた。</p> <p>(4) 森林ビジョンの普及啓発 市等が主催のイベントに参加し「さがみはら森林ビジョン」「市民の森」や森林ボランティアをPRし森林活用に関心を持ってもらった。</p>				
役割分担	<p>実施団体の主な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画の立案・実施・管理と労務費用の負担 ・市民の森クラブ会議の運営（議長） ・市民の森クラブ主催イベントの企画と実施 ・市民の森のイベントのための森林整備 ・市民イベントに参加して森林啓発と森林ビジョン・市民の森のPR <p>市の主な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画を実施するための補助活動と機材費用等の負担 ・市民の森クラブ会議場所の提供と資料印刷 ・市民の森クラブ主催イベントの広報掲載、チラシ配架、長机・椅子提供、看板製作、配車等 ・市民の森のイベントのための地主調査、神奈川県との水源協定林に係る調整等 				
事業効果	<p>市民ニーズに対応できた点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民に（仮称）相模原市市民の森の認知が進み、イベントを通して具体的な活用事例が出てきた。 ・団体にも認知が進み、一部団体とは共同でイベントを実施した。 ・企業にも認知が進み、その活用意向が分かってきた。 <p>行政の効率化につながった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多面的な事業活動により「さがみはら森林ビジョン実施計画」及び「（仮称）相模原市市民の森基本計画」の計画項目が進んだ。 				
事業終了後の方向性等	<p>昨年度で制度適用期間を終えた事業については、「現在の状況」 今年度が制度適用期間最終年度の事業については、「来年度以降の方向性」をご記入ください。</p> <p>現在の状況</p> <p>石老山以外のエリアに特徴的な「サテライト市民の森」をつくり、森林活用を広げる検討をしている。</p>				
3年間の総事業費と年度ごと内訳	8,995,500	円	平成29年度 3,280,800円	平成30年度 3,245,500円	平成31年度 2,469,200円
上記のうち市負担金	4,400,000	円	平成29年度 1,590,000円	平成30年度 1,535,000円	平成31年度 1,275,000円

事業の名称	森林活用モデル検討事業
-------	-------------

次のA～Dの19項目及びE～Iの5項目について、ご記入ください。

A：協働の基本原則・・・ 協働の基本原則に基づいて行動することができましたか？ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		<table border="1"> <tr> <td>はい</td> <td></td> <td></td> <td>いいえ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	はい			いいえ				
はい			いいえ							
1	相互理解の原則：互いの立場の違いや特性を認め合い、事業に取り組むことができたと思いますか。	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
2	目的共有の原則：協働することの意義を明確にし、互いがその目的を共有して事業に取り組むことができたと思いますか。	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
3	役割合意と協力の原則：互いの役割分担について理解し、対等な協力関係で効果的に事業に取り組むことができたと思いますか。	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
4	自立の原則：互いに依存することなく、お互いの役割を自覚して事業に取り組むことができたと思いますか。	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
5	透明性の確保の原則：取組の状況をホームページやニュースレター等で広く市民に対して発信することができたと思いますか。	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 会報やイベントチラシの公民館等公共施設への配架、広報への掲載、土地所有者調査等、実施団体単独では困難な依頼を実施してもらった。 会報を発行し、イベント等で配布し、自遊クラブの活動をPRした。また、活動状況をホームページやフェイスブックに継続して発信した。	自己評価 <div style="text-align: center; font-size: 2em;">A</div>								
B：取組に当たっての関係性のふりかえり・・・ お互いの関係性についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		<table border="1"> <tr> <td>はい</td> <td></td> <td></td> <td>いいえ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	はい			いいえ				
はい			いいえ							
6	定期的あるいは必要に応じて、コミュニケーションを図る機会を設けることができたと思いますか。(報告・連絡・相談の機会)	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
7	事業の取組に当たって、前向きに意見を述べ合うことができたと思いますか。	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
8	負担感を持つことなく、協働することができたと思いますか。	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
9	協働して取り組んだことによって、信頼関係を深めることができたと思いますか。	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 定期的に定例会を実施し、事業経過の確認、今後の計画の検討を行い、コミュニケーションを図った。	自己評価 <div style="text-align: center; font-size: 2em;">A</div>								
C：事業のふりかえり・・・事業の妥当性や成果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		<table border="1"> <tr> <td>はい</td> <td></td> <td></td> <td>いいえ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	はい			いいえ				
はい			いいえ							
10	取り組んだ事業は、市民ニーズや社会的要請にマッチしたものだだと思いますか。(事業の必要性)	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
11	設定した目標(目的)を達成することができたと思いますか。(目標達成度)	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
12	事業に要した経費は適切なものだだと思いますか。(費用対効果)	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
13	取り組んだ事業は、市民から一定の評価が得られたと思いますか。(市民満足度)	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
14	さらなる発展が期待できる事業だと思いますか。(将来性・発展性)	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>d</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	a	b	c	d	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 「さがみはら森林ビジョン」の基本方針「市民と森林の接点づくり」の主な取組として「市民の森」の整備があるが、森クラブを継続する等、「市民の森」活用モデルを多様な主体との協働により、検討する事ができた。	自己評価 <div style="text-align: center; font-size: 2em;">A</div>								

D : 協働のふりかえり・・・協働することの必要性や効果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>
15	課題解決に当たり、協働して取り組むことがふさわしい事業だったと思いますか。(協働の必要性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16	事業の妥当性や協働の必要性を勘案し、役割分担は適切なものだったと思いますか。(役割分担の妥当性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17	協働したことによって、相乗効果を上げることができたと思いますか。(相乗効果)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18	協働したことによって、地域社会にインパクトを与えることができたと思いますか。(他団体や地域社会など外部への波及効果)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19	他団体との新たな連携、新たな担い手(人材)の創出など、市民力や自治力の向上につなげることができたと思いますか。(市民力・自治力の向上)	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 「さがみはら森林ビジョン」を実現するためには、市、市民、NPO・森林ボランティア、教育機関、企業、森林組合等の森林関係者が、それぞれの立場に依りて連携して、協力していくことが大切である。	自己評価			
A					
E : 20 協働のポイントー1 こんなところが良かった!と思ったことをお書きください。					
実施団体記載欄 市と協働することで、市民・団体・企業の信頼度が高まり、活動が円滑に進む場面が多かった。		事業担当課記載欄 適切に整備されたコースを使ってイベントを行うことできた等、課題はあるが全体的に円滑に事業を進めることができた。			
F : 21 協働のポイントー2 ここは改善したい!と思ったことをお書きください。					
実施団体記載欄 屋外活動が中心の協働事業は、天候等の影響が大きいので、中止時の代替活動も検討しておいた方がよい。		事業担当課記載欄 イベントの広報活動でより多くの市民に知らせてもらえる方策と、イベント企画の際により多くのアイデアが出るよう様々な団体等と連携できると更なる発展が期待できる。			
G : 22 協働のポイントー3 これから協働にチャレンジしようとする人へのメッセージ!					
実施団体記載欄 協働することにより、団体の活動がステップアップし、市民からも信頼されるようになる。		事業担当課記載欄 事業を行う上で、フィールドを固定する場合は、場所をどこに設定するかが重要となる。			
H : 23 その他(それぞれに期待すること、自由意見)					
実施団体記載欄 3年間の事業結果を生かして、(仮称)相模原市市民の森の実現をしっかりとやってほしい。		事業担当課記載欄 今後も、本市の森林行政の発展にご協力していただきたい。			

I : 24 取組の様子 (写真とコメント) ※写真はできるだけ入れるようにしてください!

写真添付欄



コメント記載欄

森林活用プログラム試行

1回目は融合平ハイキング・木工クラフトグループと、幼児(4歳以上)も参加できる里山ウォーキング・森遊びグループの2コースで開催した。森あそびコースは、午前の間伐・輪切体験、昼休みのスラックライン・ハンモック遊び、午後のインストラクター付き里山ウォーキングをした。2回目は里山で初めてネイチャーゲームを中心に開催した。行きは間伐・木工体験をして、昼休みは森と沢で遊び、午後は帰り道までネイチャーゲームを楽しんだ。

写真添付欄



コメント記載欄

市民主催イベントへの参加

桜まつり、環境まつり、市民活動フェスタに参加し、ワークショップとして枝鉛筆づくり、ピクピク人形づくり、森の絵づくり等行うとともに、さがみはら森林ビジョン、市民の森計画のパンフレットや会報を配布し、普及啓発を行った。

写真添付欄



コメント記載欄

森林活用プログラム試行のための調査・整備活動

森林活用プログラムを実施するために、利用する林道・登山道・イベント広場の整備を行った。令和元年東日本台風による被害調査と一部の復旧作業も行った。

写真添付欄



コメント記載欄

森林活用プログラム試行の追加作業

協働事業活動の中で調査したイベント広場周辺の樹木の樹種ごとに樹名板を作り、取付を行った。又、新型コロナウイルス感染防止のため中止になった野鳥観察イベントで取付ける予定だった巣箱も後日取付けた。

協働事業提案制度事業 ふりかえりシート

事業の名称	WEBを活用した野菜販売促進プロジェクト事業			
団体の名称	ビオ市/野菜市事務局			
事業担当課	農政課、藤野まちづくりセンター			
事業の概要	<p>農家と住民の協働及びネットワークの拡大並びに地域経済の活性化を目指す。</p> <p>①WEBサイトを制作し、朝市や農家に関係する広報活動を行う。</p> <p>②耕作放棄地の活用等により、新規就農者の支援を行う。</p>			
具体的な取組みの状況	<p>今年は、新型コロナウイルスの影響により、3月のみビオ市を開催中止としました。7月からは第一火曜日のみの開催としています。※定期宅配BIOBOXは予定通り毎月発送しています。3月のビオ市は中止にしたが、藤野の飲食店や小売店にビオ市参加農家の野菜を置いてもらうなど地域で協力して、農家への販路をフォローした。定期宅配の件数は1.5倍近くになった。現在40件。5月にはコロナの影響もあり、クラウドファンディングを実施した。目標金額100万円のところ130万円集まった。地域住民の協力により、無人直売所、お惣菜加工場、キッチンカーを取得し、移動型マルシェとして、地域外にも出店できるようになった。7月には、藤野篠原地区の小規模多機能型居宅介護事業所「宅老所 すずかけの家」にて移動型マルシェとしてビオ市を開催し、車がなく普段ビオ市に來れない方が多数來場してくださいました。</p>			
役割分担	<p>実施団体の主な役割</p> <p>○イベントの企画・運営（集客・会場設営）○相模原市外でのイベントの企画・運営（集客・会場設営）</p> <p>○ホームページ・映像制作 ○農家の販路開拓 ○耕作放棄地の活用</p> <hr/> <p>市の主な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビオ市開催やWEB制作など協働事業継続のための支援 ・新規就農者への支援 ・販路拡大のための商談会の紹介 			
事業効果	<p>市民ニーズに対応できた点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者や新規移住者の交流の拠点を作ることができた。 ・コロナ禍でも地域住民と連携し、農家の販路開拓協力ができた。 ・農家だけでなく、ビオ市に関わるメンバーの創職活動の場になり、雇用が生まれ、移住のきっかけを創ることができた。 <hr/> <p>行政の効率化につながった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施によって農作物の生産及び販路を拡大して、農業の振興を図ることができた。 			
事業終了後の方向性等	<p>昨年度で制度適用期間を終えた事業については、「現在の状況」</p> <p>今年度が制度適用期間最終年度の事業については、「来年度以降の方向性」をご記入ください。</p> <p>来年度以降は、withコロナ時代に対応するため、移動販売車を主体とした屋外での移動型マルシェのスタイルに変更し、開催会場は、相模原市緑区内の施設を中心に出張型で開催していく。</p>			
3年間の総事業費と年度ごと内訳	8,953,436 円	平成 29 年度 2,926,436 円	平成 30 年度 3,127,000 円	平成 31 年度 2,900,000 円
上記のうち市負担金	6,024,000 円	平成 29 年度 2,635,000 円	平成 30 年度 2,189,000 円	平成 31 年度 1,200,000 円

事業の名称	WEBを活用した野菜販売促進プロジェクト事業
-------	------------------------

次のA～Dの19項目及びE～Iの5項目について、ご記入ください。

A：協働の基本原則・・・ 協働の基本原則に基づいて行動することができましたか？ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい  いいえ								
1	相互理解の原則：互いの立場の違いや特性を認め合い、事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
2	目的共有の原則：協働することの意義を明確にし、互いがその目的を共有して事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
3	役割合意と協力の原則：互いの役割分担について理解し、対等な協力関係で効果的に事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
4	自立の原則：互いに依存することなく、お互いの役割を自覚して事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
5	透明性の確保の原則：取組の状況をホームページやニュースレター等で広く市民に対して発信することができたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価 <div style="text-align: center; font-size: 2em;">A</div>								
B：取組に当たっての関係性のふりかえり・・・ お互いの関係性についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい  いいえ								
6	定期的あるいは必要に応じて、コミュニケーションを図る機会を設けることができましたか。(報告・連絡・相談の機会)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
7	事業の取組に当たって、前向きに意見を述べ合うことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
8	負担感を持つことなく、協働することができたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
9	協働して取り組んだことによって、信頼関係を深めることができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価 <div style="text-align: center; font-size: 2em;">A</div>								
C：事業のふりかえり・・・事業の妥当性や成果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい  いいえ								
10	取り組んだ事業は、市民ニーズや社会的要請にマッチしたものだったか。(事業の必要性)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
11	設定した目標(目的)を達成することができたか。(目標達成度)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
12	事業に要した経費は適切なものだったか。(費用対効果)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
13	取り組んだ事業は、市民から一定の評価が得られたか。(市民満足度)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
14	さらなる発展が期待できる事業だと思えますか。(将来性・発展性)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価 <div style="text-align: center; font-size: 2em;">A</div>								

D：協働のふりかえり・・・協働することの必要性や効果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい			いいえ
15	課題解決に当たり、協働して取り組むことがふさわしい事業だったと思いますか。(協働の必要性)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
16	事業の妥当性や協働の必要性を勘案し、役割分担は適切なものだったと思いますか。(役割分担の妥当性)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
17	協働したことによって、相乗効果を上げることができたと思いますか。(相乗効果)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
18	協働したことによって、地域社会にインパクトを与えることができたと思いますか。(他団体や地域社会など外部への波及効果)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
19	他団体との新たな連携、新たな担い手(人材)の創出など、市民力や自治力の向上につなげることができたと思いますか。(市民力・自治力の向上)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価			
		A			

E：20 協働のポイントー1 こんなところが良かった!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
波及効果。プロジェクトの達成、持続だけでなく、相模原市の各地域おこし団体とも連携、協働するきっかけが作れた。相模原市と渋谷区との交流が盛んになったのも嬉しかった。	藤野のピオ市は、毎年、事業の規模と種類が広がり、市外・県外からも多くの来場者があり、相模原市のシティ・セールスに貢献できたものと考えている。また、地域交流の拠点となり、農家と住民とのネットワークの形成や地域の活性化に効果があったものと考えている。

F：21 協働のポイントー2 ここは改善したい!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
特になし	

G：22 協働のポイントー3 これから協働にチャレンジしようとする人へのメッセージ!

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
市と協働したことによる波及効果が素晴らしかった。市民だけではできないことも市と協働することにより信用も高まり持続可能なプロジェクトになります。	人とのつながりが広がることにより、当初の事業計画を越えた地域の可能性やネットワークの広がりが期待でき、協働することにより、活動の発展や自立につながる可能性がある事業だと思う。

H：23 その他(それぞれに期待すること、自由意見)

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
耕作放棄地、休耕地などの情報交換を活発にしたい。	藤野のピオ市は、市外・県外からも多くの来場者があり、引き続き、事業の発展を図りながら、これらの活動を続けていくことで、農業に興味を持ち、やがては地域に定住してもらう人の増加につながっていくことを期待している。

I : 24 取組の様子 (写真とコメント) ※写真はできるだけ入れるようにしてください!

写真添付欄

コメント記載欄



新型コロナウイルスの影響
3月のピオ市は中止。7月からは月2回から1回に変更して屋外にて開催。
屋内から屋外開催への変更。4月、5月、6月は、農家直売ではなく、事務局が販売代行し、無人市として開催。

写真添付欄

コメント記載欄



マスク着用、消毒の徹底。カーシェア禁止。
ソーシャルディスタンスのキープ。
飲食禁止。おしゃべり禁止。

写真添付欄

コメント記載欄



藤野篠原地区の小規模多機能型居宅介護事業所「宅老所 すずかけの家」にて移動型マルシェとしてピオ市を開催

写真添付欄

コメント記載欄



2019年10月。台風19号の激甚災害の被災地となってしまった。藤野、津久井地区。ピオ市開催場所から避難所までの距離が近かったためすぐに炊き出しや土砂かきの支援をすることができた。継続的に地域の皆様から寄付して頂き、野菜や食材などを避難所である牧野公民館に毎日送り届けることができた。

協働事業提案制度事業 ふりかえりシート

事業の名称	市民講座による生涯学習の推進事業			
団体の名称	市民講座 まなびのライブ塾			
事業担当課	生涯学習センター			
事業の概要	新たな生涯学習の仕組みづくりの構築に向け、市民による市民のための市民講座の長期講座を行うとともに、長期講座修了者のサークル化を推進し、生涯にわたって学び続けることができる体制を整える。			
具体的な取組みの状況	<p>①市民講座の開催（講座開催地域の拡大・長期講座「まなびのガーデン」の実施） 平成30年度 南区・緑区での開催：5講座 長期講座：6講座 令和元年度 南区・緑区での開催：9講座 長期講座：5講座 令和2年度 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止。冬講座は実施予定。</p> <p>②講座のサークル化「まなびのサロン」実施 長期講座だけではなく、短期講座からもサークル化している。</p> <p>③講座リストの作成・講師派遣開始 平成30年度 講座リストの作成・配布開始。講師派遣：5件 令和元年度 講師派遣：4件 令和2年度 講師派遣：3件予定</p> <p>④大学、地域との連携 ユニコムプラザまちづくりモデル事業において「俳句カフェ」を月1回実施（H30～） 平成30年度 麻布大学との連携講座実施 平成31年度 博物館・国民生活センターとの連携講座実施</p> <p>⑤生涯学習イベントの開催 現在、ユニコムプラザまちづくりフェスタに出展中（当初、大きなイベントにブース出展することなどを検討していたが新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、イベント自体が中止または開催不透明なことから、現在、実施方法等について検討中）。</p>			
役割分担	<p>実施団体の主な役割 ○事業の企画及び実施に関すること全般（講師の選定・募集事務・PR・会場利用等） ○事業経費の負担 ○事業実施団体として必要な情報公開及び説明責任に関すること</p> <p>市の主な役割 ○事業の企画及び実施に当たっての助言及び協力 ○広報紙への掲載等事業のPRや周知 ○会場予約 ○事業経費の負担 ○講座開催に伴う、関係職員等の出席等、事業の実施状況、課題等についての連絡調整に関すること ○市として必要な情報公開及び説明責任に関すること</p>			
事業効果	<p>市民ニーズに対応できた点 サークル化や長期講座の実施により、じっくりと学びたい方のニーズに応えられた。また、講師派遣による公民館での講義や、南区・緑区での開催の充実が図られたことから、多くの方に学習機会を提供できたと考えられる。</p> <p>行政の効率化につながった点 一部署で、これだけ多くの講座を市内各地で実施するのは難しかったと考えられる。また、団体が自身のホームページを活用し、PRやインターネット上での募集を開始したことから、受講する方の利便性が向上した。</p>			
事業終了後の方向性等	<p>昨年度で制度適用期間を終えた事業については、「現在の状況」 今年度が制度適用期間最終年度の事業については、「来年度以降の方向性」をご記入ください。 団体の事業として引き続き実施する予定である。行政は補助金等の財政的な支援は行わないものの、広報紙等への記事掲載や事業の実施に必要な会場の確保等について、引き続き支援を行う。</p>			
3年間の総事業費と年度ごと内訳	5,032,071 円	平成30年度 2,064,859円	令和元年度 967,212円	令和2年度（予算） 2,000,000円
上記のうち市負担金	3,816,985 円	平成30年度 1,899,797円	令和元年度 717,188円	令和2年度（予算） 1,200,000円

事業の名称	市民講座による生涯学習の推進事業
-------	------------------

次のA～Dの19項目及びE～Iの5項目について、ご記入ください。

A：協働の基本原則・・・ 協働の基本原則に基づいて行動することができましたか？ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい  いいえ								
1	相互理解の原則：互いの立場の違いや特性を認め合い、事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
2	目的共有の原則：協働することの意義を明確にし、互いがその目的を共有して事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
3	役割合意と協力の原則：互いの役割分担について理解し、対等な協力関係で効果的に事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
4	自立の原則：互いに依存することなく、お互いの役割を自覚して事業に取り組むことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
5	透明性の確保の原則：取組の状況をホームページやニュースレター等で広く市民に対して発信することができたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価								
		A								
B：取組に当たっての関係性のふりかえり・・・ お互いの関係性についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい  いいえ								
6	定期的あるいは必要に応じて、コミュニケーションを図る機会を設けることができましたか。(報告・連絡・相談の機会)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
7	事業の取組に当たって、前向きに意見を述べ合うことができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
8	負担感を持つことなく、協働することができたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
9	協働して取り組んだことによって、信頼関係を深めることができましたか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価								
		A								
C：事業のふりかえり・・・事業の妥当性や成果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい  いいえ								
10	取り組んだ事業は、市民ニーズや社会的要請にマッチしたものだと思えますか。(事業の必要性)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
11	設定した目標(目的)を達成することができたか。(目標達成度)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
12	事業に要した経費は適切なものだと思えますか。(費用対効果)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
13	取り組んだ事業は、市民から一定の評価が得られたか。(市民満足度)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
14	さらなる発展が期待できる事業だと思えますか。(将来性・発展性)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価								
		A								

D：協働のふりかえり・・・協働することの必要性や効果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい			いいえ
15	課題解決に当たり、協働して取り組むことがふさわしい事業だったと思いますか。 (協働の必要性)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
16	事業の妥当性や協働の必要性を勘案し、役割分担は適切なものだったと思いますか。 (役割分担の妥当性)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
17	協働したことによって、相乗効果を上げることができたと思いますか。 (相乗効果)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
18	協働したことによって、地域社会にインパクトを与えることができたと思いますか。 (他団体や地域社会など外部への波及効果)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
19	他団体との新たな連携、新たな担い手(人材)の創出など、市民力や自治力の向上につなげることができたと思いますか。 (市民力・自治力の向上)	a <input checked="" type="checkbox"/>	b <input type="checkbox"/>	c <input type="checkbox"/>	d <input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価			
		A			

E：20 協働のポイントー1 こんなところが良かった!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
担当課から適切なアドバイスを受けることにより、スムーズな事業運営ができました。また広報や会場予約など、団体だけでは難しかったことが可能になり、協働することの効果を感じられました。	本事業により、運営も講師も市民自らが実践する生涯学習活動をより発展させることができたと考えています。

F：21 協働のポイントー2 ここは改善したい!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
協働事業への取り組みに関し、会員間の理解の温度差があり、必ずしも全会員一丸となって、というわけにはいかなかったことが残念です。	適宜見直しを行ってはきましたが、協働の目標を達成するために団体に負担をかけてしまった部分もあったように思います。

G：22 協働のポイントー3 これから協働にチャレンジしようとする人へのメッセージ!

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
市民のアイデアを生かすことができる、そして市民と行政が手を取り合って課題に取り組んでいくことができる魅力ある制度だと思います。アイデアを持っている人、団体は積極的に活用すべき制度だと思います。	協働により、当初は想定していなかった新しいアイデアが生まれることもあります。そういった部分が協働事業ならではの面白さであり、可能性だと考えています。

H：23 その他(それぞれに期待すること、自由意見)

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
3年間で築いてきた実績、また担当課との信頼関係を今後の事業展開につなげていきたいと思えます。現在コロナ禍で思うような活動ができない中、事業再開を望む受講者からの声が大きな励みとなっています。	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、今年度は計画通りの活動ができなかったものの、動画配信を行うなど、新たな活動に踏み出しており、心強く感じています。今後も引き続き活動の発展を期待しています。

I : 24 取組の様子 (写真とコメント) ※写真はできるだけ入れるようにしてください!

写真添付欄



ユニコムプラザさがみはら (南区) で開催された

コメント記載欄

①市民講座の開催 (講座開催地域の拡大)

本事業により、講座の開催地域が全市域に拡大され、多くの市民の方にご参加いただけるようになった。また、市民への団体の認知度も向上している。

写真添付欄



コメント記載欄

③講座リストの作成・講師派遣開始

公民館の女性学級や高齢者学級等に講師を派遣。事前に事業関係者と講師で打ち合わせを行い、各事業のニーズにあった講座を実施できている。受講者からは好評をいただいております。他の館から問い合わせをいただくようになった。

写真添付欄



大学連携企画講座「秋の吟行会『いのちの博物館』を詠む～麻布大学で俳句をつくらう」

コメント記載欄

④大学、地域との連携

行政が別事業で連携している大学や研究機関と連絡調整を行い、講座を実施した。

写真添付欄



動画撮影の様子

コメント記載欄

令和2年10月～動画配信

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、対面での講座を開催できない状況が続いたことから、10月より、団体ホームページ上でミニ講座の動画配信を開始。今後はオンラインでの講座等の開催も検討する。

協働事業提案制度事業 ふりかえりシート

事業の名称	津久井里山体験ツアー運営による地域活性化事業			
団体の名称	一般社団法人 藤野観光協会			
事業担当課	緑区役所区政策課			
事業の概要	現在、藤野地区で行っている里山体験ツアーを津久井地域の観光資源を活用し、津久井全域に広げることで、津久井地域の活性化及び観光を通じたさまざまな交流促進を図る。			
具体的な取組みの状況	<p>(1) 藤野里山体験ツアーの磨き上げ 平成30年度；ツアー開催50件・参加者総数464名、受入れ家庭14戸 令和元年度；ツアー開催48件・参加者総数521名、受入れ家庭16戸 令和2年度（9月末現在）；ツアー開催22件・参加者数247名、受入れ家庭18戸 ※、リピーター、口コミによる参加者の増加からツアー認知度の上昇が窺える。</p> <p>(2) 津久井里山体験ツアー運営の仕組み作り 平成30年度；関係団体との協議を経て、津久井里山体験ツアー運営協議会結成 モニターツアー2回開催 令和元年度；専用HP「りとりと」開設・運用、協議会2回開催、モニターツアー2回開催 令和2年度；「りとりと」リニューアル・運用、協議会会員との情報交換 ※津久井地域における里山体験ツアー関係団体との連携がとれ、お互いに切磋琢磨できるよ うになった。</p> <p>(3) 事業のPR活動 平成30年度；各種イベント出展、セミナー参加、マスコミ対応等 令和元年度；各種イベント出展、セミナー参加、マスコミ対応等 令和2年度；各種オンラインイベント出展、マスコミ対応等</p>			
役割分担	<p>実施団体の主な役割 ○藤野里山体験ツアーの企画・運営、受入れ家庭増加のための取組み ○協議会の事務局としての機能（協議会開催、HPの運用、モニターツアーの企画・開催等） ○事業のPR活動（各種イベント等への出展、マスコミ対応等） ○事業経費の負担</p> <p>市の主な役割 ○津久井地域里山体験ツアー運営協議会実施会場の確保、関係職員の出席 ○津久井地域各まちづくりセンターに対する事業内容の周知及び協力要請 ○市広報及びHPなどによる里山体験ツアーの広報活動 ○里山体験ツアー受入れ家庭募集への協力 ○事業経費の負担</p>			
事業効果	<p>市民ニーズに対応できた点 ○藤野里山体験ツアーの参加者は都内在住者がほとんどであったが、市内参加者は年々増加し、「市内にこんないい所があったのか」と好評を得ている。 ○里山体験ツアーは交流人口の増加、一定の経済効果などによって一層の地域活性化に貢献している。</p> <p>○HP「りとりと」は市民にとってマイクロツーリズムといった新たな観光の情報源となっている。</p> <p>行政の効率化につながった点 地域特性を生かした地域資源と体験を効果的に結び付け、交流人口の拡大に繋がるとともに、緑区基本計画における中山間地域の振興に寄与している。</p>			
事業終了後の方向性等	<p>昨年度で制度適用期間を終えた事業については、「現在の状況」 今年度が制度適用期間最終年度の事業については、「来年度以降の方向性」をご記入ください。</p> <p>○藤野里山体験ツアーについては、藤野観光協会が得る体験料収入によって自立して運営していくことがほぼ見通せる状況になっている。</p> <p>○津久井地域里山体験ツアー運営協議会については、そもそも収入が得られる事業ではないため、事業継続について緑区役所と協議している。</p>			
3年間の総事業費と年度ごと内訳	5,766千円	年度	年度	年度
		1,536千円	2,099千円	2,131千円
上記のうち市負担金	4,763千円	年度	年度	年度
		1,392千円	1,733千円	1,638千円

事業の名称	津久井里山体験ツアー運営による地域活性化事業
-------	------------------------

次のA～Dの19項目及びE～Iの5項目について、ご記入ください。

A：協働の基本原則・・・ 協働の基本原則に基づいて行動することができましたか？ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>								
1	相互理解の原則：互いの立場の違いや特性を認め合い、事業に取り組むことができたと思いますか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
2	目的共有の原則：協働することの意義を明確にし、互いがその目的を共有して事業に取り組むことができたと思いますか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
3	役割合意と協力の原則：互いの役割分担について理解し、対等な協力関係で効果的に事業に取り組むことができたと思いますか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
4	自立の原則：互いに依存することなく、お互いの役割を自覚して事業に取り組むことができたと思いますか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
5	透明性の確保の原則：取組の状況をホームページやニュースレター等で広く市民に対して発信することができたと思いますか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 行政のもつ社会的信用力、団体がもつ良い意味で公平性に制約されないといった利点を生かして事業に取り組むことができた。津久井地域が一つになって活性化を実現すべきという事業目的は当初から共有でき、その認識の下、役割分担は明確であり、機能的に事業展開ができた。また、取組み状況はHPを通して市民に発信することができた。	自己評価 <div style="text-align: center; font-size: 2em;">A</div>								
B：取組に当たっての関係性のふりかえり・・・ お互いの関係性についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>								
6	定期的あるいは必要に応じて、コミュニケーションを図る機会を設けることができたと思いますか。(報告・連絡・相談の機会)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
7	事業の取組に当たって、前向きに意見を述べ合うことができたと思いますか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
8	負担感を持つことなく、協働することができたと思いますか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
9	協働して取り組んだことによって、信頼関係を深めることができたと思いますか。	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 必要に応じて打合せ会をもち、また日常的にメールなどにより進捗状況を確認するなど、連携はスムーズに行えた。行政と団体とは役割分担も明確であり、お互いに自由に意見を述べあい、協働事業は常に積極的に進めることができた。相互の信頼関係は事業開始以前から築かれていたが、協働事業を通じて一層緊密なものになったものとする。	自己評価 <div style="text-align: center; font-size: 2em;">A</div>								
C：事業のふりかえり・・・事業の妥当性や成果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>								
10	取り組んだ事業は、市民ニーズや社会的要請にマッチしたものだったと思いますか。(事業の必要性)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
11	設定した目標(目的)を達成することができたと思いますか。(目標達成度)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
12	事業に要した経費は適切なものだったと思いますか。(費用対効果)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
13	取り組んだ事業は、市民から一定の評価が得られたと思いますか。(市民満足度)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
14	さらなる発展が期待できる事業だと思いますか。(将来性・発展性)	<table border="1"> <tr><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	a	b	c	d	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
a	b	c	d							
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 市内外からのツアー参加者増加、HP検索数増加、協議会での検討が成果につながっていることから、事業は社会的要請にマッチし、目的を達成し、市民からの評価も得られていると考える。特にコーディネーターの観点から経費の使用は適切なものであった。事業は市の観光振興の一つの目玉として今後ともさらに発展していくものと確信している。	自己評価 <div style="text-align: center; font-size: 2em;">A</div>								

D : 協働のふりかえり・・・協働することの必要性や効果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい			いいえ
15	課題解決に当たり、協働して取り組むことがふさわしい事業だったと思いますか。(協働の必要性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16	事業の妥当性や協働の必要性を勘案し、役割分担は適切なものだったと思いますか。(役割分担の妥当性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17	協働したことによって、相乗効果を上げることができたと思いますか。(相乗効果)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18	協働したことによって、地域社会にインパクトを与えることができたと思いますか。(他団体や地域社会など外部への波及効果)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19	他団体との新たな連携、新たな担い手(人材)の創出など、市民力や自治力の向上につなげることができたと思いますか。(市民力・自治力の向上)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価			
	事業を藤野から津久井地域に拡大することは、協働によらなければ不可能であった。協働によって相互の利点を生かす形で役割分担をし、中山間地域の振興に一石を投じるようになった。また、津久井地域のいくつかの団体が連携できたこと、機能的に動くコーディネーターが得られたことは津久井地域の新たな財産となり、自治力の向上につながった。	A			

E : 20 協働のポイントー1 こんなところが良かった!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
中山間地域の活性化は市の重点政策の一つであるが、津久井地域里山体験ツアーの展開はその実現のための具体的な取り組みである。合併後も何かと旧町の慣習に制約されがちな状況が続く中で、この事業を展開するためには行政と団体との協働は不可欠であった。総じて、協働によって新たな可能性が感じられた。	協働による事業実施によって、それぞれができる役割をお互いに生かし合うことができた。例えば、お互いが知る地域や団体の繋がりや情報を共有することで、効率的かつ効果的に事業に結び付けることができた。

F : 21 協働のポイントー2 ここは改善したい!と思ったことをお書きください。

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
前述のように津久井地域には合併後も旧町の「独自性」が残っているが、それを取り払って相互の協力関係を築くことは諸課題の解決のために不可欠なことであろう。本事業を通じて、部分的にそのことが実現できたと考えるが、なお道は遠いと実感した。広い意味での「協働」が更に必要であろう。	目的の一つである、この事業を津久井地域全体に波及させるために、各地域の協力者・団体等の掘り起しを行ったが、ほぼ団体の皆さんに頼ってしまったので、この部分についても、引き続き、協働することで更に充実・強化を図って行きたい。

G : 22 協働のポイントー3 これから協働にチャレンジしようとする人へのメッセージ!

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
市民協働事業新しい公共のあり方を示唆するものであるように思う。行政には行政の利点、民間団体には団体の利点があるが、さまざまな課題解決に取り組む際に、相互の利点を生かしうる市民協働事業といった手法があることぜひ知っていただき、活用していただきたい。	お互いが対等な立場で、意見交換をしながら事業を展開できるので、新しい事業を展開したいときなど、目的達成に向けた議論を積み重ね、お互いの発想を効果的に活用してほしい。

H : 23 その他(それぞれに期待すること、自由意見)

実施団体記載欄	事業担当課記載欄
緑区の基本計画は中山間地域の振興を謳っているが、そのために具体的に何をすべきか、何ができるかといった点はなかなか見えてこない。行政が全市的、全緑区的な視点から中山間地域の振興策を主導していただけたらと思う。私も全面的に協力することで、本市ならではの中山間地域の振興を実現したい。	今回の協働事業で得た、地域・団体・企業など様々な繋がりが、この事業の支えであると感じたので、繋がりを大切にするとともに、最大限に活用し、他の事業展開にも役立てていただきたい。今回の協働により、幅広い視野と多様な発想が重要であると改めて感じる事ができました。

I : 24 取組の様子 (写真とコメント) ※写真はできるだけ入れるようにしてください!

写真添付欄



コメント記載欄

第1回津久井里山体験ツアー運営協議会(2019年1月開催)の様子。会員7団体(参加者数12名)、これに津久井地域四観光協会、四まちづくりセンターがオブザーバーとして参加。会場は相模湖総合事務所。この会ではそれぞれの自己紹介の後、事業推進の方向性、作成予定のHPの基本理念等について検討した。

写真添付欄



コメント記載欄

2019年10月に公開された津久井里山体験ツアー運営協議会専用HP「りとりと」のトップページ。「りとりと」とはしばらく都会を離れ(離都)、里の人となる(里人)ことを組み合わせた造語。「りとりと」は津久井地域で開催される里山体験ツアーの意義、受入れ家庭の紹介、開催される全ツアーの概要などを掲載している。このサイトから里山体験ツアーを申し込む方が徐々に増えつつある。

写真添付欄



コメント記載欄

相模湖地区で里山体験ツアーを企画・運営する「seonn」グループが主催したツアー(2019年11月)の様子。この日のメニューはゆずの果肉と皮を使ったジャム作り、ゆずのタネを使った保湿液作り、お茶の実の油絞り。ゆずもお茶の実も地元産を使用。女性に大変喜ばれる体験ツアーになった。

写真添付欄



コメント記載欄

2020年9月、藤野地区で行われた里山体験ツアーの様子。参加者は横浜国立大学附属鎌倉小学校4年生の皆さん。総勢104名が7つの受け入れ先に分散して体験。この写真はそのうちの簡易宿所「おおだ山荘」を会場に栗拾い+栗焼き、弓矢作り、「おおだの小径」散策などを体験したグループ。里山体験ツアーは参加者増加のためのターゲットの一つとして、校外学習などの教育旅行の推進を掲げているが、同小学校は4年続けてツアーに参加してくれており、成功例の一つである。。

協働事業提案制度事業 ふりかえりシート

事業の名称	「木もれびの森」案内看板及びマップ製作事業			
団体の名称	特定非営利活動法人 相模原こもれび			
事業担当課	水みどり環境課			
事業の概要	初めて「木もれびの森」を訪れる方が安心・安全に散策できるよう、案内看板や順路等案内板を設置し、紙ベースの「木もれびの森マップ」の作成、ホームページ上への掲載により容易に散策できる環境を整える。			
具体的な取組みの状況	<p>【平成30年度】</p> <p>1 案内看板現地調査及び団体内での打合せ 延べ12回 52名 32時間 (1) 既に森に設置されている看板の実態調査による問題点の把握と改善 (2) 看板に掲載する信号、バス停等の現況調査</p> <p>2 案内看板デザイン及び記載内容にかかる打合せ (1) 団体・市の2者打合せ 延べ12回 78名 30時間 (2) 大学・市の2者打合せ 延べ3回 13名 5時間 (3) 団体・大学・市の3者打合せ 延べ6回 53名 12時間</p> <p>3 案内看板設置作業 基礎ブロック及び支柱設置、看板取り付け 延べ4回 36名 24時間 他のボランティアを含めた団体・市と協力して実施</p> <p>【令和元年度】</p> <p>1 順路等案内看板及び木もれびの森マップにかかる現地調査及び打合せ (1) 木もれびの森踏査 延べ2回 12名 6時間 (2) デザイン、配置等に係る打合せ 延べ17回 105名 35時間</p> <p>2 支柱・順路等案内看板設置作業 延べ3回 22名 7時間</p>			
役割分担	<p>実施団体の主な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板等デザインにかかる検討 ・看板設置箇所にかかる現地調査 ・看板設置作業 ・事業経費の負担 <p>市の主な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学、他の保全団体及び地域等との調整 ・看板デザインにかかる検討 ・看板設置作業 ・事業経費の負担 			
事業効果	<p>市民ニーズに対応できた点</p> <p>女子美術大学の学生により世代を問わないデザインを検討していただいたことで、森を散策している利用者から、自分のいる場所が分かりやすく、親しみやすい明るい色みの看板及びマップであると評価を得ている。</p> <p>また、団体のホームページにおいても本事業の経過を含めた様々な情報を適時発信したことにより、ホームページ閲覧者数および団体新規加入者が増えた。</p> <p>行政の効率化につながった点</p> <p>木もれびの森の周辺にある公共施設やバス停等の公共交通機関を記載した看板や順路等案内看板を設置することで、利用者にとってわかりやすく散策しやすい森になった。</p> <p>看板やマップをきっかけに、森に親しむ機会が生まれることによって、保全活動及び生物多様性等への理解が深まるきっかけとなる。</p>			
事業終了後の方向性等	<p>昨年度で制度適用期間を終えた事業については、「現在の状況」</p> <p>今年度が制度適用期間最終年度の事業については、「来年度以降の方向性」をご記入ください。</p> <p>案内看板、順路等案内看板、マップによる相乗効果によって初めて訪れる方及び近隣住民の利用者についても木もれびの森を一層楽しめるきっかけになった。</p> <p>また、マップによって木もれびの森を知り、関心を持つ人が増えることによって、木もれびの森の普及活動及びその保全活動の新たな担い手の確保につながった。</p>			
3年間の総事業費と年度ごと内訳	2,520,000 円	平成30年度	令和元年度	年度
		1,451,000円	1,069,000円	円
上記のうち市負担金	2,278,000 円	平成30年度	令和元年度	年度
		1,312,000円	966,000円	円

事業の名称	「木もれびの森」案内看板及びマップ製作事業
-------	-----------------------

次のA～Dの19項目及びE～Iの5項目について、ご記入ください。

A：協働の基本原則・・・		はい			いいえ
協働の基本原則に基づいて行動することができましたか？ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))					
1	相互理解の原則：互いの立場の違いや特性を認め合い、事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	目的共有の原則：協働することの意義を明確にし、互いがその目的を共有して事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	役割合意と協力の原則：互いの役割分担について理解し、対等な協力関係で効果的に事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	自立の原則：互いに依存することなく、お互いの役割を自覚して事業に取り組むことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	透明性の確保の原則：取組の状況をホームページやニュースレター等で広く市民に対して発信することができたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 団体、大学、市で意思疎通をできるように議論を重ねることで、お互いの立場を尊重しながら協議し、事業を遂行することができた。 大学生の技術を活かすことにより、視覚的にも楽しめる地図をデザインすることができた。	自己評価			
		A			
B：取組に当たっての関係性のふりかえり・・・		はい			いいえ
お互いの関係性についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))					
6	定期的あるいは必要に応じて、コミュニケーションを図る機会を設けることができましたか。(報告・連絡・相談の機会)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	事業の取組に当たって、前向きに意見を述べ合うことができましたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	負担感を持つことなく、協働することができたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	協働して取り組んだことによって、信頼関係を深めることができたか。	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 大学生は大学での授業及び課題、就職活動等により作業時間が限られていることから、月1回～2回の定期打合せにより団体と市で現地調査及び内容の検討を進めることで、大学生への負担が軽減されるよう取り組むことができた。	自己評価			
		A			
C：事業のふりかえり・・・事業の妥当性や成果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))					いいえ
10	取り組んだ事業は、市民ニーズや社会的要請にマッチしたものだったか。(事業の必要性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11	設定した目標(目的)を達成することができたか。(目標達成度)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12	事業に要した経費は適切なものだったか。(費用対効果)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13	取り組んだ事業は、市民から一定の評価が得られたか。(市民満足度)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14	さらなる発展が期待できる事業だと思えますか。(将来性・発展性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。) 看板設置後、団体の保全活動時に利用者が看板の前に立ち止まって看板を見ている様子も見られ、良い評価を得ることができた。 また、現在地の記載及び番号を振ることで、迷わず利用できるとともに地域のオリエンテーリング等のイベントに活用することができるようにした。	自己評価			
		A			

D : 協働のふりかえり・・・協働することの必要性や効果についてお尋ねします！ (a=肯定(はい)、b=どちらかと言えば肯定、c=どちらかと言えば否定、d=否定(いいえ))		はい			いいえ
15	課題解決に当たり、協働して取り組むことがふさわしい事業だったと思いますか。 (協働の必要性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16	事業の妥当性や協働の必要性を勘案し、役割分担は適切なものだったと思いますか。 (役割分担の妥当性)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17	協働したことによって、相乗効果を上げることができたと思いますか。 (相乗効果)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18	協働したことによって、地域社会にインパクトを与えることができたと思いますか。 (他団体や地域社会など外部への波及効果)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19	他団体との新たな連携、新たな担い手(人材)の創出など、市民力や自治力の向上につなげることができたと思いますか。(市民力・自治力の向上)	a	b	c	d
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由意見	(以上の項目について、ご回答の理由などの補足事項をお書きください。)	自己評価			
	保全活動を目的とした団体であることから、財源及びマップデザインにおける技術的な支援をするため、協働が必要不可欠であった。また、団体、大学及び市の協働で事業を進めることにより、市民ニーズに近い看板及びマップを作成し、設置する事が出来た。	A			
E : 20 協働のポイント-1 こんなところが良かった!と思ったことをお書きください。					
実施団体記載欄		事業担当課記載欄			
資金、マップや看板のデザイン、業者との折衝など、団体では確実に遂行できない部分を行政にゆだねることで実現できた。		日頃から森の保全活動に取り組む団体と検討を重ねたことで、より効果的な看板配置及び掲載情報を決定することができた。 また、マップデザインについて、大学生との協働により取り組むことができたことで、利用者にとって見やすいマップを製作することができた。			
F : 21 協働のポイント-2 ここは改善したい!と思ったことをお書きください。					
実施団体記載欄		事業担当課記載欄			
大学とはマップデザインに関する技術及び知識の差があったため、意思疎通するために協議の重要性を実感した。		デザインの編集にかかる大学生の作業量について編集ソフトの特性等への理解が団体及び市で不足していたため、予定していたスケジュール通り進めることができなかったことから、関係者内で予め作製スケジュールの共有に努める必要があった。			
G : 22 協働のポイント-3 これから協働にチャレンジしようとする人へのメッセージ!					
実施団体記載欄		事業担当課記載欄			
良いと信じたことは、規模の大小にかかわらず提案していくこと。		団体が持つ専門性及び市民目線を存分に活かし、行政だけでは完成することができない事業やサービスを創出していただきたい。			
H : 23 その他(それぞれに期待すること、自由意見)					
実施団体記載欄		事業担当課記載欄			
高齢林となり、ますます衰退化が進行していく森の保全活動を継続していくためには、いかにして担い手を確保していくかが肝要であり、今回の事業はそのための有効な手段であったと考えている。		団体及び大学の皆様のご尽力により、市民のニーズに応える素晴らしい看板及びマップが完成した。 今後、緑地保全の必要性を市民に発信するにあたり、今回の経験を活かしていきたい。			

I : 24 取組の様子 (写真とコメント) ※写真はできるだけ入れるようにしてください!

写真添付欄



コメント記載欄

支柱埋め込み作業

写真添付欄



コメント記載欄

順路案内板設置完了

写真添付欄

木もれびの森とは

木もれびの森は、新緑期で近郊3haという広さで構成された森林の森です。そして、人が木もれびを癒え手を入れたら、森がどう育ちたいかを想像し、木もれびとして育てるという考えです。1973年に「新緑期近郊緑地特別安全地区」に指定され、新緑期近郊緑地特別安全地区として指定された森に、森の保全管理を行うとともに、人が木もれびに訪れる楽しみとして育てられています。

木もれびの森の概要

所在地 相模原市大野区7丁目、西・東大野1丁目、南大野3丁目

木もれびの森の移りかわり

開業 1973年
開業後 1974年
開業後 1975年
開業後 1976年
開業後 1977年
開業後 1978年
開業後 1979年
開業後 1980年
開業後 1981年
開業後 1982年
開業後 1983年
開業後 1984年
開業後 1985年
開業後 1986年
開業後 1987年
開業後 1988年
開業後 1989年
開業後 1990年
開業後 1991年
開業後 1992年
開業後 1993年
開業後 1994年
開業後 1995年
開業後 1996年
開業後 1997年
開業後 1998年
開業後 1999年
開業後 2000年
開業後 2001年
開業後 2002年
開業後 2003年
開業後 2004年
開業後 2005年
開業後 2006年
開業後 2007年
開業後 2008年
開業後 2009年
開業後 2010年
開業後 2011年
開業後 2012年
開業後 2013年
開業後 2014年
開業後 2015年
開業後 2016年
開業後 2017年
開業後 2018年
開業後 2019年
開業後 2020年
開業後 2021年
開業後 2022年
開業後 2023年
開業後 2024年

よく見られる森の植物・実

木の葉は60cm以上を経過し、大木に成長しています。

木の代表する樹木 (6)

ウグイスグサ マユミ ムラサキシキブ

森の珍しい樹木

② ミズメ ③ ケンボウシ ④ ウリノキ

森のおかしな樹木

⑤ ヨロシク ⑥ モシ、モシ ⑦ オ・K ⑧ バイバシ

アクセス

西大野から相模原中央緑地 距離: 約1.5km・徒歩約20分
大野台入口バス停から相模原中央緑地 距離: 約1.4km・徒歩約18分
大野小学校入口バス停から相模原中央緑地 距離: 約1.5km・徒歩約20分

コメント記載欄



写真

木もれびの森マップ